

第34回日本実験動物技術者協会九州支部総会

主催：日本実験動物技術者協会九州支部

協力：熊本大学

期日：平成24年3月24日（土）

会場：熊本大学生命資源研究・支援センター 遺伝子実験施設6階講義室

〒860-0811 熊本県熊本市本荘2-2-1

参加費：会員：無料

プログラム

9：00～9：50 受付

9：50～10：00 開会の辞 渡邊 一貴（(株)KBT オリエンタル）

支部長挨拶 野口 和浩（熊本大学）

祝辞 浦野 徹（熊本大学）

10：00～11：00 特別講演

司会 野口和浩（熊本大学）

演題 「新規高度免疫不全マウスの樹立と医学・生命科学研究への応用」

演者 岡田 誠治（熊本大学エイズ学研究センター）

11：00～12：00 教育講演（第334回本部共催）

『動物実験施設の防災対策について～技術者の視点から～』

司会 詫広茂信（佐賀大学）、上田規宏（九動株式会社）

演題1 「SPFマウス飼育施設における防災対策について」

一戸 一晃（(財)環境科学技術研究所）

演題2 「東北薬科大学実験動物センターにおける東日本大震災時の対応と課題」

小島 修樹（東北薬科大学動物実験センター）

12：00～13：00 昼食

13：00～13：50 第35回九州支部総会

13：50～14：00 休憩

14：00～16：00 シンポジウム

司会 中村 直子（熊本大学）、牧 宏信（大分大学）

『適切な飼育室内環境とは？技術者の視点で考えてみる』

1. 「鳥栖技術センター（TTC）における重度免疫不全マウスの飼育管理」

渡邊 洋二（九動株式会社）

2. 「改修ウサギケージの紹介」

中村 豊（宮崎大学）

3. 「大分大学における感染実験室の管理方法」

牧 宏信（大分大学）

4. 「動物福祉に配慮したイヌの飼育管理方法（仮題）」

本門 忠文（新日本科学株式会社）

5. 総合討論

16：00～ 閉会の辞 牧 宏信（大分大学）